

経理課

課長 西森千景

1. 決算対応

2023年度の決算業務では、社会医療法人近森会、社会福祉法人ファミリーユ高知、地域医療連携推進法人高知メディカルアライアンスの3法人の決算を行った。近森会においてはコロナ補助金が大幅に縮小されたものの、当期純利益 353 百万円を確保した。財務面においては自己資本比率は前期末 12.5%から当期末 12.9%へと僅かに改善した。

2. 理事長交代

2024年3月末で近森理事長が退任され、4月から入江副理事長が理事長に就任されました。理事長交代についての登記申請、行政への届出、金融機関への手続きなど各種対応を行った。

3. 法人資産運用

法人の長期的な財務面の改善を図るため、法人での資産運用の準備を進めた。銀行、証券会社と協議し、事前に高知県医療政策課にも相談を行い、11月に「近森会資金運用規程」を策定した。運用開始に向けて、具体的な運用方法についての検討を進めた。

4. 管理部組織再編

2024年10月から管理部の組織再編がなされ、総務部・経理課から財務部・経理課へと変更になった。財務部には経理課のほかに施設設備課、購買管理課が入った。財務部での連携を深め、業務効率化を図り、支出の適正化に取り組んでいく。

5. 人事

経理課には服部、谷、濱崎、大神、中山、西森の6名が在籍。
2024年中の人事は以下の通り。

10月	西森千景 課長	財務部長昇格
12月	谷多喜子 課員	主任心得昇格

6. 総括

本年は40年近く理事長として近森会を築いてこられた近森理事長が退任し、入江理事長へ交代するという大きく変わる年であった。続いて決算対応、法人資産運用の準備、管理部組織再編など、法人全体に係ることが多く、経理課も多忙な1年であった。経理課においては若手職員の育成も進み、組織力を高められたと感じる。今後も経理課で行う業務の質を高め、病院の健全な発展に寄与できるよう取り組んでいきたい。